

2024年12月12日
株式会社三菱UFJ銀行

東海研究開発1号投資事業有限責任組合への出資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員半沢淳一、以下当行）は、国立大学法人東海国立大学機構（※1）の子会社である株式会社Tokai Innovation Instituteが100%株主となる株式会社Central Japan Innovation Capital（代表取締役武田一哉）が組成した1号ファンドである東海研究開発1号投資事業有限責任組合に対し、アンカー投資家として出資いたしました。

当行は東海国立大学機構と2018年5月に「産学連携に関する包括協定」を締結し、オープンイノベーションの推進やベンチャー企業育成支援を含めた各種サポートに注力してまいりました。

東海国立大学機構は、大学の研究成果を元にした企業の創出、育成によるスタートアップエコシステムの構築に注力しており、当行は本年、このベンチャーキャピタル設立支援のための寄付も実施させていただきました。

当行は「世界が進むチカラになる。」のパーパス（存在意義）の下、優先的に取り組む10の環境・社会課題を設定しており、その中で本件は「産業育成・イノベーション支援」に関する課題解決に資する支援と位置付けております。中部地区では、民間企業や経済団体、大学、行政を中心に様々なスタートアップエコシステムの強化に向けた取り組みが進められています。今後も当行は生み出されたスタートアップ企業への積極的な支援を通して、地域の発展に貢献してまいります。

（※1）東海国立大学機構は、名古屋大学と岐阜大学を運営する国立大学法人

以上